

定例記者会見資料



○日 時	平成26年12月10日(水) 13時30分～
○会 場	島根県立大学 本部棟2階 特別応接室
○会見者	本田雄一 理事長・学長
○会見項目	【浜田キャンパス】 ・「第14回 国際文化交流のタベ」の開催について……………〔資料1〕 【松江キャンパス】 ・益田市ふるさと基盤教育取組み報告と講演会の開催について ……〔資料2〕
○資料提供項目	【浜田キャンパス】 ・台湾・国立台中科技大学との協定締結について ……〔資料3〕
○行事予定	・総合政策学会特別講演会【浜田キャンパス】……………12月12日(金) ・MAKE DREAM 2014 最終プレゼン発表会【浜田キャンパス】……12月12日(金) ・第14回国際文化交流のタベ【浜田キャンパス】 ……12月17日(水) ・海外企業研修〔タイコース〕事前研修【浜田キャンパス】 ……12月20日(土) ・海外企業研修〔タイコース〕事前研修【松江キャンパス】 ……1月10日(土)

※会見及び資料提供に関する問い合わせは、資料に記載されている担当者あてにお願いします。
なお、行事予定の問い合わせは、以下のとおり、お願いします。

浜田キャンパス 企画調整室 TEL 0855-24-2201
出雲キャンパス 管理課 TEL 0853-20-0200
松江キャンパス 管理課 TEL 0852-26-5525



※次回の定例記者会見は 平成27年1月14日(水) 13:30から開催予定です。

マスコットキャラクター「オロリン」です。

平成 26 年 12 月 10 日
島根県立大学 浜田キャンパス
担当：国際交流課 大塚
電話：0855-25-9063

「第 14 回 国際文化交流の夕べ」の開催について

世界と日本の様々な文化に触れながら、島根県立大学の学生や留学生、教職員と地域の方々が語り合うことにより、相互の理解と交流を深めていくことを目的としている。

記

1. 日時・場所

平成 26 年 12 月 17 日（水）17：00 ～

島根県立大学 第 1 部：講堂 / 第 2 部：学生会館（カフェテリア）

2. 主催：島根県立大学

後援：島根県立大学支援協議会（浜田市役所市民政策課内）

大学を支える会（浜田商工会議所内）

（公財）しまね国際センター、島根県立大学浜田キャンパス後援会

3. 内容

第 1 部（17：00～）ステージ鑑賞

前半 学生サークル等によるダンス、演奏など

後半 地域音楽家による演奏（17:45～）

第 2 部（19：10～）交流会

ゲーム、出し物など大学生と地域の方との交流の時間

（【資料①】チラシ参照）

4. 対象・参加方法・その他

島根県立大学学生、教職員、一般の方（大人・子ども）を対象

申込不要、参加費無料

5. 第 1 部 後半「地域音楽家（ゲスト）」について

このイベントは「世界と日本の様々な演奏や文化に触れながら、学生や留学生、教職員と地域の方との相互理解と交流」を目的としていることから、毎年、その趣旨に沿ったゲストをお招きしています。

本事業の趣旨に合致し、かつ島根県内を拠点に活躍している「Duo・Affetti」と「江川太鼓」の皆さんを今年度のゲストとしてお招きすることとなりました。ヴァイオリンとフルートを中心とした「Duo・Affetti」の優しく包まれるような演奏と、川本町を拠点として海外公演も行っている「江川太鼓」の迫力あるステージを第 1 部の後半に予定しています。

以上

「子供たちに音楽を！」

2004年の初共演以来、様々なところで演奏活動をしてきた2人(フルート&ヴァイオリン)ですが、結婚・出産・育児を経験して、「子供たちに音楽を！！」という共通の願いを持って、Duo・Affetti(アフエッティ)を2012年に結成いたしました。

アフエッティとは、イタリア語で「母親のような愛情」という意味があります。未来を担う、子供たちに、音楽を通して、夢や希望を与えていけたら、という願いを込めて演奏活動をしています。

～演奏者紹介～

Duo・Affetti (デュオ・アフエッティ)

杉本さえみ(フルート)

武蔵野音楽大学卒業。

【Duo・アフエッティ】のほかに、ソロやフルートデュオ【ドゥ・パピヨン】などで演奏活動中。
みずほ楽器ヤマハPMSフルート講師。石見智翠館高等学校吹奏楽部フルート講師。
これまでに原玲子、高久進、青木明、吉岡アカリの各氏に師事。浜田市在住。



中山ゆき子(ヴァイオリン)

京都市立芸術大学卒業。

【Duo・アフエッティ】のほか、ソロなどで演奏活動中。
第21回日本クラシック音楽コンクール全国大会入選
みずほ楽器ヴァイオリンコース講師。
これまでに大井孝子、林靖子の各氏に師事。
浜田市在住。



中村真弓(ピアノ)

名古屋音楽大学卒業。同大学院音楽研究科修了。
2004年デビュー・ソロリサイタルを開く。島根、名古屋を拠点に多数演奏会出演。
ソロ活動のほかにも、室内楽や伴奏等幅広く活動中。
現在、ピアノ講師としても後進の指導にあたっている。
住田智子・松本修子の各氏に師事。
江津市在住。

江川太鼓 (ごうがわだいこ)

江川太鼓同好会は川本町を拠点に活動している和太鼓グループです。結成のきっかけは今から42年前の昭和47年に発生した集中豪雨による「江の川」の大洪水でした。江の川は川本町の中心を流れていて、町民にとってとても身近な川です。しかし洪水の猛威は堤防の決壊を引き起こし、町は再起不能と言われる程に被害を受けました。町全体が洪水の被害で暗く沈んでいる中、町の若者たちが太鼓の勇壮な響きに町の復興を託して作ったのが、江川太鼓同好会です。

また国際交流も積極的に行っており、ドイツやデンマークで太鼓をとおした交流を行っています。今年はデンマークに江川太鼓が行き、現地の太鼓グループと一緒に合同コンサートを開催しました。





第14回

国際文化交流の夕べ

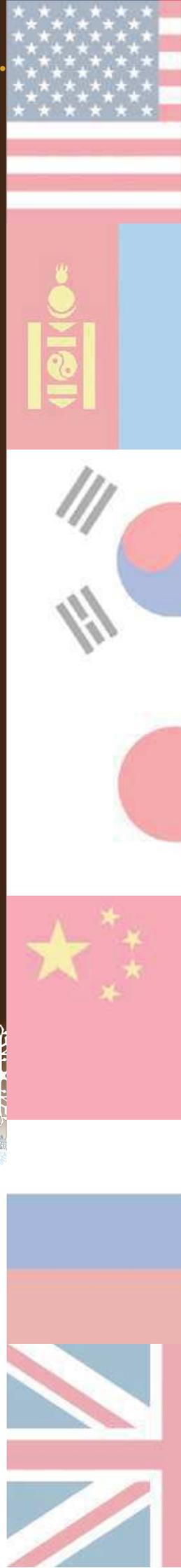


**【日時】2014年12月17日(水) 16:30~開場
17:00~開演**

【会場】島根県立大学

第1部:講堂 第2部:学生会館(カフェテリア)

【主催】島根県立大学 【後援】島根県立大学支援協議会/大学を支える会/(公財)しまね国際センター/島根県立大学浜田キャンパス後援会



PROGRAM

【第1部】 17:00～ 会場／講堂

前半—島根県立大学学生サークル等による歌、演奏など
後半—地域音楽家による演奏（17:45～）

【第2部】 19:10～ 会場／学生会館（カフェテリア）

ゲーム・出し物など、大学生と地域の皆さまとの交流会
20:30 終了予定 ※軽食あり

第1部では、フルートとヴァイオリンを中心とした「Duo・Affetti」の優しく包まれるような演奏と、川本町を拠点として海外公演も行っている「江川太鼓」の迫力あるステージをお届けします。

第2部は、パフォーマンスやゲームなどを楽しみながら、大学生と地域の皆さんが気軽に語り合える交流会を学生の企画により行います。

【Duo・Affetti】 杉本さえみ（フルート）



武蔵野音楽大学卒業。ソロやフルートデュオ【ドゥ・パピヨン】などでも演奏活動中。みずほ楽器ヤマハ PMS フルード講師。石見智翠館高等学校吹奏楽部フルード講師。これまでに原玲子、高久進、青木明、吉岡アカリの各氏に師事。浜田市在住。

【Duo・Affetti】 中山ゆき子（ヴァイオリン）



京都市立芸術大学卒業。ソロなどでも演奏活動中。第21回日本クラシック音楽コンクール全国大会入選。みずほ楽器ヴァイオリンコース講師。これまでに大井孝子、林靖子の各氏に師事。浜田市在住。

中村真弓（ピアノ）



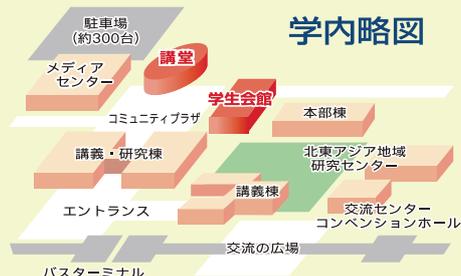
名古屋音楽大学卒業。同大学院研究科修了。2004年デビューソロリサイタルを開く。島根、名古屋を拠点に多数演奏会出演。現在、ピアノ講師としても後進の指導にあたっている。住田智子、松本修子の各氏に師事。江津市在住。

【江川太鼓】

川本町を拠点に活動する和太鼓グループ。昭和47年の集中豪雨による「江の川」大洪水で、大きな被害を受け、太鼓の勇壮な響きに町の復興を託し、町の若者たちによって結成された。国際交流も積極的に行っており、ドイツやデンマークで太鼓をとおした交流活動を行っている。今年はデンマークで、現地の太鼓グループと合同コンサートを開催した。



地域からの出演者



多数のご来学をお待ちしております。

※申込不要、参加費無料です。

石見交通バス（大学線）時刻表

行き	浜田駅(発)	竹迫町	大学(着)	帰り	大学(発)	竹迫町	浜田駅(着)
	16:00	16:04	16:11		21:05	21:11	21:27
16:31	16:35	16:42	21:42	21:48	22:04		

【お問合せ先】

島根県立大学 事務局 国際交流課

TEL:0855-25-9063 FAX:0855-24-2208 E-mail:kokusai@admin.u-shimane.ac.jp

デザイン：李娜（大学院生）・李炳沐（学部生）

平成26年12月10日
島根県立大学短期大学部（松江キャンパス）
担当者：副学長 山下由紀恵
電話：0852-26-5525（代）

益田市ふるさと基盤教育取組み報告と講演会の開催について

1. 趣旨

平成25年度26年度の北東アジア地域学術交流研究助成金事業として採択された「共同プロジェクト研究」の成果を報告します。テーマは、「地域資源と協同的体験を保育教育課程に生かす『ふるさと教育』の研究 ―島根県益田市モデル―」。

益田市保育研究会と益田市教育委員会との共同ですすめている保育所・小学校の連携による『ふるさとを基盤とする教育』の取組みを報告し、あわせてこの共同プロジェクトのコアメンバーである無藤隆先生の講演会「最初の15年間の教育をどう組み立てるか」を開催します。

この益田市の地域ぐるみの教育連携は、先ごろ全国保育研究大会でも報告され、その内容は「日本教育新聞」でも取り上げられるなど、全国的に注目されています。この事業で開発中の、GIS「取組みシーズマップ」の作成状況も報告し、地域の皆様のご意見を伺う予定です。ぜひご参加ください。

2. 日時

平成27年1月12日（月・祝）9時開場・9時半開会

11時45分閉会（案内チラシ別添）

3. 会場

グラントワ小ホール（益田市有明町5-15）

同時開催で、グラントワ多目的ギャラリーにて、子どもの自然体験のOutcomeアート展を行います（1月12日9時から18時まで）。ふるさとの自然を体感する子どもたちの、感性ゆたかな絵や作品をご紹介します。

4. 主催者

主催：公立大学法人島根県立大学 協力：益田市教育委員会・益田市保育研究会

5. 対象

一般公開（参加費無料）です。講師の無藤隆先生は、現在、内閣府「子ども・子育て会議」の会長、文部科学省中央教育審議会委員を務めておられ、講演では保幼小連携、小中一貫教育等の、国の義務教育改革の動向についても解説される予定です。保育・教育関係者と、保護者の方々に多数お出かけいただきますよう、ご案内します。

6. 参加申込とお問合せ先

島根県立大学短期大学部副学長 山下由紀恵（TEL:0852-26-5525）



島根県立大学短期大学部
松江キャンパス



島根県立大学
マスコット
キャラクター
オロリン

益田市ふるさと基盤教育取組み報告と講演会

平成27年1月12日(月・祝)

グラントワ小ホール

(益田市有明町5-15)

9時開場・9時半開会

11時45分閉会



第1部 ふるさと教育報告会
保小連携の取組みと可能性！
(益田市4地区から)



第2部 講演会

無藤隆先生(白梅学園大学教授)

「最初の15年間の教育をどう組み立てるか」

同時開催

多目的ギャラリー

9時から18時まで

子どもたちの活動
Outcomeアート展と
ふるさと教育
webシーズマップ



島根県立大学2014北東アジア地域学術交流研究助成金(共同プロジェクト研究)助成事業
主催:公立大学法人島根県立大学 協力:益田市教育委員会・益田市保育研究会
問合せ先:島根県立大学短期大学部副学長 山下由紀恵 (TEL:0852-26-5525)

FAX送信先
0852-21-8150 (代)

島根県立大学短期大学部松江キャンパス
690-0044松江市浜乃木7-24-2
副学長 保育学科教授 山下由紀恵宛

1月12日報告会と講演会講演会（グラントワ）参加申し込み書
（1月8日締め切り）

受付資料準備のため、お手数ですが事前申し込みをお願いします。
開催変更や定員締め切り等について、ご連絡しなければならないときには
FAXでお知らせします。必ず、連絡先FAX番号をご記入ください。

参加機関名	
申込者氏名	
連絡先FAX番号	() - () - ()

講演会講師 無藤隆先生ご紹介：

お茶の水女子大学子ども発達教育研究センター教授退職後、平成17年より19年10月
まで白梅学園大学学長。現在は同大学院研究科長、子ども学研究所長。

内閣府「子ども・子育て会議」会長、文部科学省中央教育審議会委員、日本学術会議
連携委員、日本保育学会理事、日本発達心理学会前理事長、日本質的心理学会前理事
長。

無藤隆先生へのおたより・ご質問がありましたら、お書きください（自由記述）。

平成26年12月10日
島根県立大学 浜田キャンパス
担当：国際交流課 佐草
電話：0855-25-9063

【資料3】

台湾・国立台中科技大学との協定締結について

【経緯】

- ・2012年12月 本学の学生と台中科技大学応用日本語学科の学生がSNSでの交流を開始。
- ・2014年6月 応用日本語学科の学生2名が、本学の短期日本語・日本文化研修に参加。



【概要】

創立年：1919年

学生数：約7,000人

学部数：5学部（商業、デザイン、情報流通、言語、看護医療）、夜間部がある。

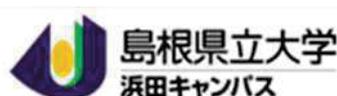
科学技術系の国立大学。1919年「台湾公立台中商業学校」として開校、1999年に改称した「国立台中技術学院」と1955年創立の「国立台中看護大学」が、2011年に統合され、「国立台中科技大学」となった。

2012年11月に日本研究センターが設立され、日本に関する研究や研究の支援、セミナーの開催など様々な活動を行っている。日本の大学とは、名城大学、福井県立大学と協定を締結している。

国立台中科技大学は、北の台北市や南の高雄市から新幹線で片道1時間の台中市に位置する。

【住所】 404 台中市北區三民路三段129號

【HP】 <http://www.nutc.edu.tw/bin/home.php>



島根県立大学
マスコット
キャラクター
オロチン

島根県立大学と国立台中科技大学との交流に関する協定書

島根県立大学と国立台中科技大学は、次のとおり協定する。

1. 島根県立大学と国立台中科技大学は、平等に恩恵を与え合い、学術研究と教育
方面の交流を行うものとする。学術研究、教育、文化等広く交流の協力のために、
双方が積極的に教職員及び学生の交流を促進する。
2. この協定は、日本語と中国語によりそれぞれ2通ずつ作成し、署名された日から5
年間有効とする。当該終了日より6カ月以前に、両大学のいずれか一方が相手
方に終了又は改正を希望する旨の意思表示をしない限り、この協定は更に5年
間有効期間が更新される。

2014年11月10日

島根県立大学

学長 本田雄一

2014年11月14日

国立台中科技大学

学長 李海柏

國立臺中科技大學與島根縣立大學交流協議書

國立臺中科技大學與島根縣立大學、締結以下協定。

1. 國立臺中科技大學與島根縣立大學、雙方以平等互惠原則為基礎，
進行學術研究與教育方面之交流。為協助學術研究、教育、文化
等廣範交流，雙方積極地促進教職員以及學生之交流。
2. 本協議以中文和日文兩種語言作成各 2 份，本協議於兩校校長簽
署日起生效，有效期為 5 年。若任一方未於期滿日 6 個月前發出
終止通知或是修訂之通知，此協議書將自動延期 5 年有效期。

2014 年 11 月 14 日

2014 年 11 月 10 日

國立臺中科技大學

校長 李添柏

島根縣立大學

校長 本田雄一